

# 定例記者発表次第

日時／令和3年1月14日（木）

10時30分～

会場／矢板市役所 第一委員会室

## 1 開会

## 2 記者発表案件

- (1) 矢板市まち・ひと・しごと創生総合戦略に係る交流人口・定住人口について（総合政策課）
- (2) 令和3年度矢板市当初予算 主な新規事業について（総務課）

## 3 資料提供

- (1) 矢板市子ども未来館オープニングセレモニーの延期について（子ども課）
- (2) 矢板市子ども未来館に関するネーミングライツ募集について（子ども課）
- (3) (公財) 矢板市育英会 奨学生の募集について（教育総務課）
- (4) いちご贈呈式の開催について（教育総務課）
- (5) 国体開催記念イベント「ガールズサッカー体験会」の開催について（スポーツ推進班）

## 4 質疑応答

## 5 その他

## 6 閉会



記者発表予定 2月12日（金）11時～ 第一委員会室 ※予算会見は10時から

記者発表資料

令和 3 年 1 月 14 日 (木) 発表・提供

件 名	矢板市まち・ひと・しごと創生総合戦略に係る交流人口・定住人口について		
<p>(説明文)</p> <p>平成 28 年 1 月に矢板市まち・ひと・しごと創生人口ビジョンを策定した際に人口動向を分析し、総合戦略に交流人口・定住人口に対する施策を掲げました。施策を行った 5 年後の人口動向及び関係する施策の実績について発表いたします。</p> <p>1 内容</p> <p>・矢板市の転入転出の推移について (別添資料有) <span style="float: right;">(単位：人)</span></p>			
	①転入－転出 2011~2015	②転入－転出 2016~2020	②－① 5年間の比較
県内(宇都宮市・隣接市町除く)	-33	2	35
宇都宮市	-389	-300	89
東京都	-241	-179	62
神奈川県	-4	-93	-89
埼玉県	-94	-103	-9
千葉県	-46	-149	-103
県外(1 都 3 県外)	-204	-274	-70
計	-1,011	-1,096	-85
隣接市町			
さくら市	-67	39	106
塩谷町	56	71	15
大田原市	-52	-58	-6
那須塩原市	-57	-59	-2
計	-120	-7	113
合計	-1,131	-1,103	28

・交流人口に関する KPI

指標名	現状値 (2014)	目標値 (2020)	実績値 (2019)
道の駅やいた関連施設利用者数	974,000 人	1,200,000 人	1,281,758 人
スポーツ交流人口	—	200,000 人	217,694 人

・「暮らし」のびのび定住補助金交付実績 (2011.10.1~2020.9.30)

申請件数	774 件	転入・転居者数	2,577 人(うち子育て世帯:2,160 人)	
転入件数	244 件	転居件数	530 件	
転入者数	732 人	転居者数	1,845 人	
うち子育て世帯	158 件	うち子育て世帯	425 件	
	551 人		1,609 人	

※提供資料の有無：有 (別添のとおり)・無

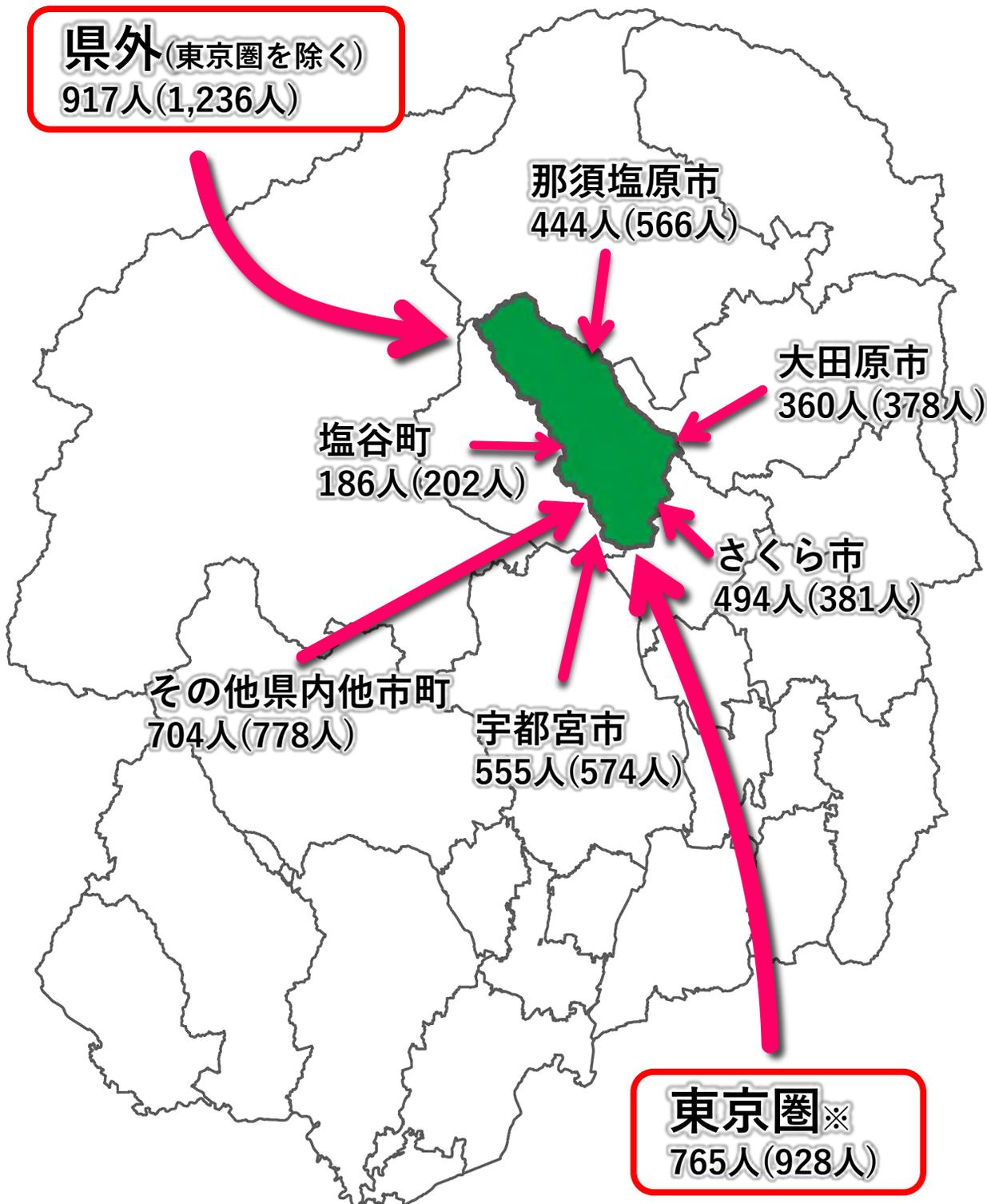
担当課・担当名	総合政策課 政策企画担当		
担当者名	谷中 博和		
電話番号	0287-43-1112	内線電話番号	222

# 他地域からの転入状況

2016-2020 (2011-2015)

転入数合計：4,425人(5,043人)

県外(東京圏を除く)  
917人(1,236人)



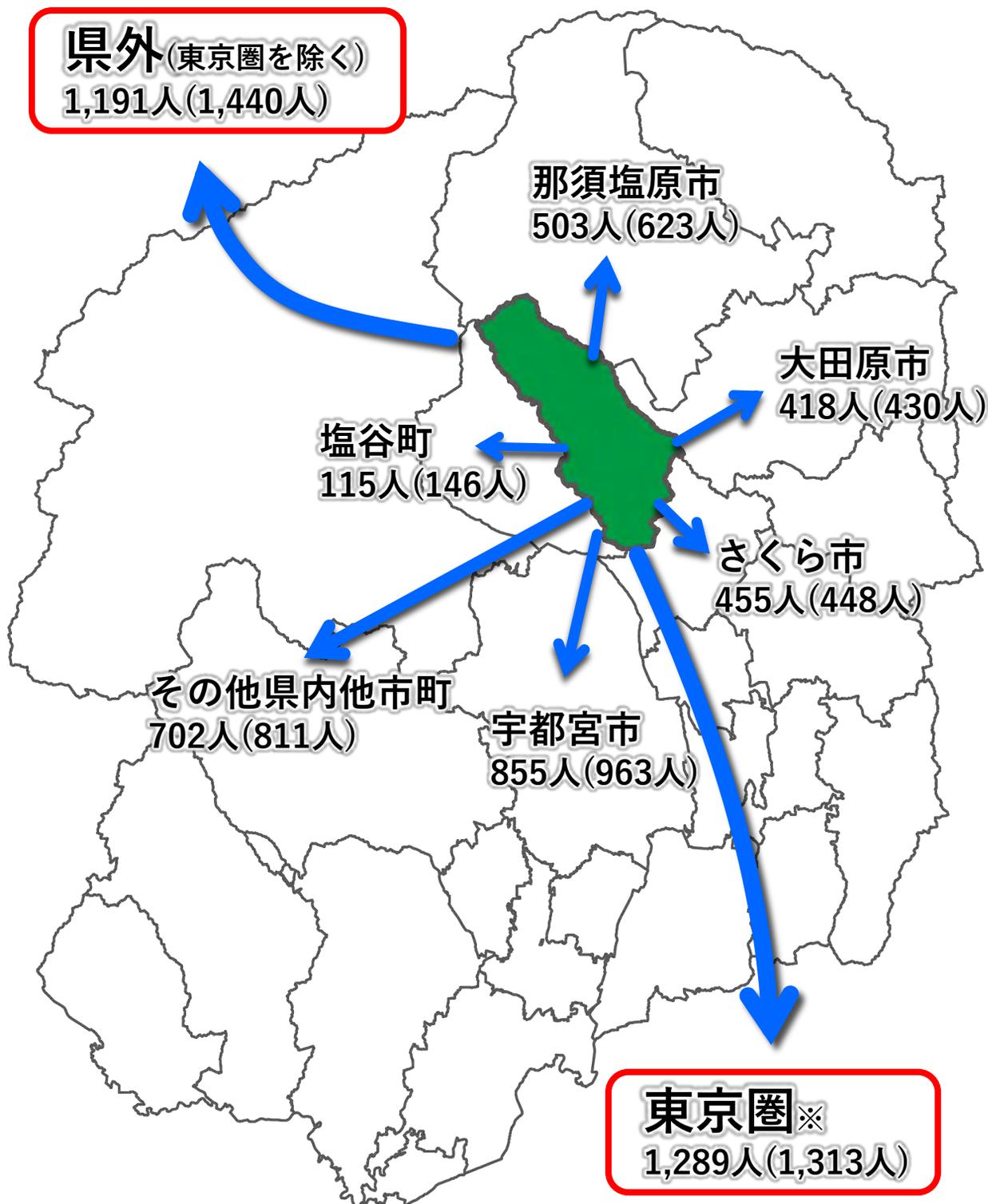
東京圏※  
765人(928人)

# 他地域への転出状況

2016-2020 (2011-2015)

転出数合計：5,528人(6,174人)

県外(東京圏を除く)  
1,191人(1,440人)



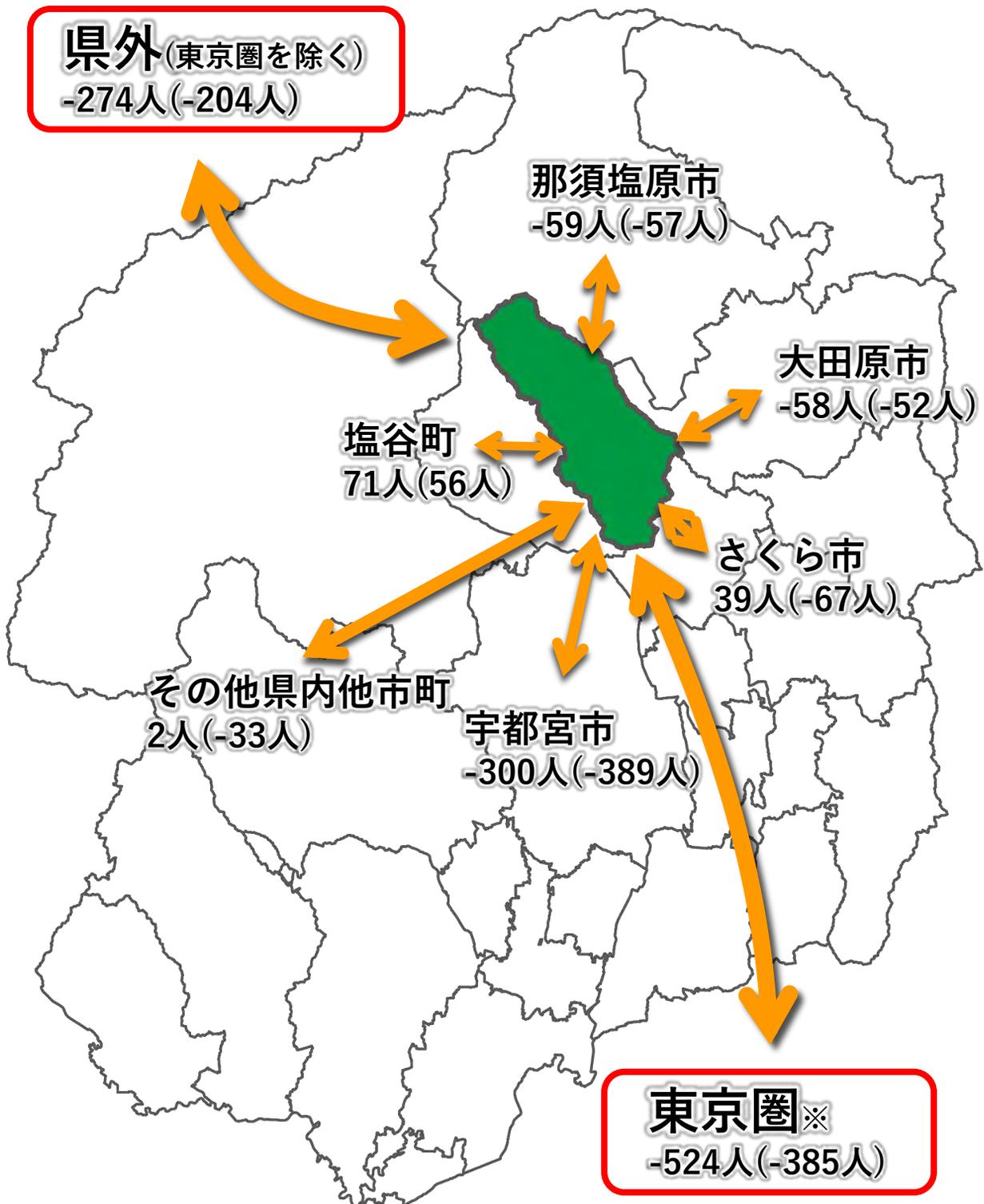
東京圏※  
1,289人(1,313人)

# 他地域との転入出状況

2016-2020 (2011-2015)

転入-転出数： -1,103 (-1,131人)

県外(東京圏を除く)  
-274人(-204人)



# 記者発表資料

令和3年1月14日（木）発表・提供

件名	令和3年度矢板市当初予算 主な新規事業について		
(説明文)			
令和3年度当初予算における、主な新規事業について速報します。			
1 目的（趣旨）			
令和3年度当初予算の主な新規事業について速報する。			
2 内容			
別紙のとおり			
※提供資料の有無： <input checked="" type="checkbox"/> 有（別添のとおり）・無			
担当課・グループ	総務課財政担当		
担当者名	松本 一裕		
電話番号	0287-43-1113	内線電話番号	252

# 令和3年度 矢板市当初予算 主な新規事業

概算事業費(千円)

1	医師確保対策補助事業	1,200
<p>【目的】 地域医療を守るため、(仮称) 医師確保対策補助金を交付する。</p> <p>【事業内容】</p> <ul style="list-style-type: none"><li>・ 医師確保対策補助事業 (1,200千円)</li></ul> <p>市内医療機関において県医師が派遣される際に、(仮称) 医師確保対策補助金を交付する。 交付額：10万円/月</p>		
2	地域おこし企業人交流プログラム事業	5,600
<p>【目的】 自治体DXを推進するため、民間のスペシャリスト人材を活用し、地域の魅力や価値の向上、地域の課題解決を行うとともに、デジタル分野での未来技術を活用した事業展開を図る。</p> <p>【事業内容】</p> <p>三大都市圏に所在する民間企業等の社員を一定期間受け入れ、そのノウハウや知見を活かし、地域独自の魅力や価値の向上等につながる業務に従事していただくプログラムを実施する。</p> <p>(例) 文化体育複合施設への未来技術(体育館にアスリートや市民向けに体の動き等可視化できるソリューション)の導入など</p>		

# 令和3年度 矢板市当初予算 主な新規事業

概算事業費(千円)

<b>3</b>	<b>市内公共交通体系の再編</b>	<b>29,700</b>
<p>【目的】暮らしを支える社会基盤の一つとして安定的かつ効率的なものとするため、市内の公共交通体系を再編する。</p> <p>【事業内容】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・デマンド交通運行业務(26,700千円) 矢板市地域公共交通網形成計画、デマンド交通等導入実施計画に基づき、デマンド交通と中央部環状路線を令和3年10月1日より運行開始。</li> <li>・地域共助型生活交通運行业務(3,000千円) 住民が主体となり、地域特性に応じた柔軟な運行形態を設定し、地域共助型生活交通の運行費補助を行う。</li> </ul> <p>対象地域 コリーナ矢板行政区と、玉田行政区の1地域</p>		
<b>4</b>	<b>農業振興事業</b>	<b>38,600</b>
<p>【目的】販売を目的とした露地野菜等の作付けや、栽培体系の転換を図る市内農業者を総合的に支援する。</p> <p>【事業内容】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・露地野菜等生産チャレンジ補助金(1,100千円) 水稲等からネギ、タマネギ、さつまいもの作付けへの転換、規模拡大及び新規にチャレンジする農業者に対し、補助金を交付する。</li> <li>・栽培体系転換支援(37,500千円) 高性能な機械・施設の導入や栽培体系の転換を支援する。</li> </ul>		

## 令和3年度 矢板市当初予算 主な新規事業

概算事業費(千円)

5	<b>G I G Aスクールタブレットドリル導入</b>	<b>4,300</b>
<p>【目的】G I G Aスクール構想「一人一台タブレット」配備に伴いデジタルコンテンツを活用した個別最適化された学習環境を整える。</p> <p>【事業内容】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・G I G Aスクールタブレットドリル使用料(4,300千円)</li> <li>タブレット用学習ドリルを市内小・中学生に配布する。</li> </ul>		
6	<b>「新たな日常」に対応する各種事業</b>	<b>5,400</b>
<p>【目的】新型コロナウイルス等の感染症による各種リスクを軽減するため様々な事業を推進する。</p> <p>【主な事業内容】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・D X実証実験機器整備(1,600千円) アバターロボットを導入し、活用実験を行う。</li> <li>・テレワーク対応端末整備(1,900千円) W e b会議が増加している現状と、感染症対策としてテレワークの必要性が見込まれる中、庁内端末の用途を見直し、整備を行う。</li> <li>・財務会計システム電子決裁機能の追加(1,900千円) 従来の押印に代わって電子決裁機能を追加し、ペーパーレス化の推進と職員間の接触軽減により感染症予防につなげる。</li> </ul>		

## 記者発表資料

令和 3 年 1 月 1 4 日 (木) 発表  提供

件 名	矢板市子ども未来館オープニングセレモニーの延期について		
(説明文)	<p>矢板市子ども未来館は、少子化、核家族化、地域コミュニティの希薄化など、子どもたちを取り巻く環境が著しく変化する中、子育てに不安や悩みを持つ保護者の方々を支援する施設として、令和 2 年 6 月より改修工事を進めておりましたが、この度 1 2 月に工事完了となりました。</p> <p>これに伴い、令和 3 年 2 月 6 日に向けてオープニングセレモニーの準備を進めていたところですが、栃木県内において新型コロナウイルス感染症警戒レベルが特定警戒に引き上げられたことや緊急事態宣言の再発令を受けまして延期と致します。</p> <p>また、子ども未来館つきましてもしばらくの間休館と致します。</p> <p>なお、セレモニーの開催日が決まり次第、改めて市広報紙やホームページ等でお知らせ致します。</p> <p>※マスコミ者様宛の現地説明会を下記の日程で開催します。</p> <p style="text-align: center;">記</p> <p>1. 日時 令和 3 年 1 月 2 8 日 (木) 午前 1 0 時から 1 時間程度</p> <p>2. 場所 矢板市子ども未来館 (旧矢板健康福祉センター) 矢板市本町 2 - 2 5</p> <p>※現地に直接お越しく下さい。駐車場有り。</p>		
※提供資料の有無	有 (別添のとおり) <input checked="" type="radio"/> 無		
担当課・担当名	子ども課 子育て支援担当		
担当者名	手塚 良幸		
電話番号	0287-44-3600	内線電話番号	3 6 4

記者発表資料

令和 3 年 1 月 1 4 日 (木) 発表・提供

件 名	矢板市子ども未来館に関するネーミングライツパートナーの募集について		
(説明文)			
<p>施設の安定した管理・運営のための財源確保と利用者等のサービス向上を図るため、矢板市子ども未来館に愛称を付ける権利（以下「ネーミングライツ」という。）を取得する企業又は団体を募集します。</p>			
<p>1 対象施設 矢板市子ども未来館（矢板市本町 2 - 2 5）</p>			
<p>2 募集期間 令和 3 年 1 月 1 5 日から令和 3 年 2 月 1 5 日まで ※現地説明会 令和 3 年 2 月 8 日（月） 1 0 : 0 0 より</p>			
<p>3 付与期間・ネーミングライツ料 矢板市子ども未来館オープン日から 3 年間とする。 年間 3 0 万円以上とする。</p>			
<p>4 その他 別紙の通り</p>			
<p>※提供資料の有無：<input checked="" type="radio"/>有<input type="radio"/>別添のおり<input type="radio"/>無</p>			
担 当 課 ・ 担 当 名	子ども課 子育て支援担当		
担 当 者 名	手塚 良幸		
電 話 番 号	0287-44-3600	内線電話番号	3 6 4

## 矢板市子ども未来館に関するネーミングライツ事業について

### 1 趣旨

矢板市が所有する施設の安定した管理・運営のための財源確保と官民連携による相互の活性化を図るため、施設に愛称を付ける権利（以下「ネーミングライツ」）を取得する企業又は団体（以下「企業等」）を募集する。

### 2 対象施設

施設名	所在地
矢板市子ども未来館	矢板市本町2-25

### 3 参加資格、募集方法等

参加資格、募集方法等については、矢板市ネーミングライツ事業実施要綱（以下「要綱」という。）によるものとする。

### 4 付与期間・ネーミングライツ料

- (1) ネーミングライツの期間は、オープン日から3年間とする。
- (2) ネーミングライツ料は、年30万円以上とする。

### 5 審査方法

要綱第10条に基づく審査会（市長を除く庁議委員）により審査する。

### 6 看板の設置等

ネーミングライツ・パートナーは、施設及び敷地内に案内表示及び看板等（以下「看板等」）を設置することができる（既設看板等の変更を含む）。看板等の設置及び撤去に係る費用は事業者の負担とする。

看板等の設置にあたっては、法令等の基準に従うとともに、設置場所や設置数等については、市と協議するものとする。

なお、企業ロゴに限り、愛称と一緒に看板等に表示することができる。

### 7 スケジュール

番号	内容	日程	備考
1	募集開始	令和3年 1月15日	市ホームページ等
2	質問受付	〃	

3	現地説明会	令和3年 2月 8日	希望に応じ随時可
4	質問締め切り	令和3年 2月12日	
5	質問回答	〃	
6	募集締め切り	令和3年 2月15日	
7	審査会	令和3年 2月19日	
8	結果通知	令和3年 2月19日	

# 記者発表資料

令和3年 1月14日（木）発表・提供

件名	(公財) 矢板市育英会 奨学生の募集について		
(説明文)	<p>公益財団法人矢板市育英会は、矢板市に住所を有する者が保護する学生・生徒で、高等学校、高等専門学校又は大学等に在学し、健全な心を有し、学業が優れながら経済的理由により修学困難な者に対する育英奨学事業を行っている。</p> <p>令和3年度の奨学生について、下記により募集を行います。</p> <p>1 対象者</p> <p>&lt;給付事業&gt; 高等専門学校、専修学校、短期大学、大学及び大学院に在学する学生・生徒及び進学希望者</p> <p>&lt;貸与事業&gt; 高等学校、高等専門学校、専修学校、短期大学、大学及び大学院に在学する学生・生徒及び進学希望者</p> <p>2 内容</p> <p>&lt;給付金額&gt; 一時金として 200,000円 ※貸与事業との併用も可とする</p> <p>&lt;貸与金額&gt; 高等学校、高等専門学校3学年まで 月額15,000円 専修学校、高等専門学校4、5学年まで 月額30,000円 短期大学、大学及び大学院 月額30,000円</p> <p>3 募集人数</p> <p>&lt;給付奨学生&gt; 5名</p> <p>&lt;貸与奨学生&gt; 若干名</p> <p>4 募集期間</p> <p>令和3年2月8日（月）から令和3年3月19日（金）まで</p> <p>5 選考方法</p> <p>志願者からの願書、所得証明書等、現在在学している学校長からの推薦調書を基に選考し決定する。</p> <p>6 申込・問合せ先</p> <p>矢板市教育総務課内 公益財団法人矢板市育英会 事務局</p>		
担当課・担当名	教育総務課 学校教育担当		
担当者名	前野 秀明		
電話番号	0287-43-6217	内線電話番号	463

# 記者発表資料

令和3年1月14日（木）発表・提供

件名	いちご贈呈式の開催について		
(説明文)	<p>JAグループが学校給食にいちごを贈呈するにあたり、JA しおのやから教育長、生徒へいちごの贈呈式を実施する。</p> <p>1 日時 令和3年1月20日（水） 午後1時00分から</p> <p>2 場所 矢板中学校 校長室</p> <p>3 主催 JA しおのや</p> <p>4 趣旨 JA しおのやから学校給食用として、いちごの無償提供を受ける。 その実施に先立ち、JA しおのやから教育長、矢板中学校生徒への贈呈式を実施する。</p> <p>5 出席者 教育長、JA しおのや役員、矢板中学校校長、矢板中学校代表生徒</p> <p>6 備考 給食への提供予定日は、1月26日（火）片岡小、乙畑小、片岡中 1月29日（金）矢板小、東小、川崎小、豊田小、 泉小、安沢小、矢板中、泉中</p>		
担当課・グループ	教育総務課 学校教育担当		
担当者名	藤田 敬久		
電話番号	0287-43-6217	内線電話番号	463

記者発表資料

3 年 1 月 14 日（木）発表・提供

件 名	国体開催記念イベント「ガールズサッカー体験会」の開催について		
<p>(説明文)</p> <p>第 7 7 回国民体育大会いちご一会とちぎ国体において、正式競技として矢板市で実施するサッカー競技（少年女子）の体験会を開催するため報告します。</p> <p>1 目的（趣旨）</p> <p>体験会としてフットボールセンターで実施することで、サッカー競技(少年女子)の興味関心の向上と、国体への機運醸成を図る。</p> <p>2 日時</p> <p>令和 3 年 2 月 1 1 日（祝木） 9 時 3 0 分～ 1 2 時</p> <p>3 場所</p> <p>とちぎフットボールセンター</p> <p>4 対象者</p> <p>小学生 3 年生から中学生までの女子生徒。50 名先着</p> <p>5 参加費</p> <p>無料</p> <p>6 主催</p> <p>いちご一会とちぎ国体矢板市実行委員会</p> <p>7 主管</p> <p>NPO 法人たかはら那須スポーツクラブ</p> <p>8 協力</p> <p>矢板市サッカー協会</p> <p>9 申込方法等</p> <p>別添チラシのとおり</p> <p>※提供資料の有無：<input type="checkbox"/>有（別添のとおり）・無</p>			
担 当 課 ・ 担 当 名	生涯学習課スポーツ推進班		
担 当 者 名	大澤英勝 小林遥		
電 話 番 号	0287-43-6218	内線電話番号	471.473

いちご一会とちぎ国体  
開催記念イベント

# ガールズ サッカー体験会

in とちぎフットボールセンター

2022年のいちご一会とちぎ国体で、サッカー競技(少年女子)が本市を会場に実施することから、初心者向けの体験会を開催します。サッカーに興味のある方はぜひご参加ください。

令和3年2月11日(木・祝)9:30~



栃木県内の小学3年生~  
中学生の女子生徒対象

参加費  
無料

先着  
50名まで

【主催】いちご一会とちぎ国体矢板市実行委員会

【主管】NPO 法人たかはら那須スポーツクラブ 【協力】矢板市サッカー協会

申込み・問い合わせ先 いちご一会とちぎ国体矢板市実行委員会

〒329-2165 矢板市矢板106-2 市生涯学習館内 ☎0287-43-6218 FAX/0287-43-4436 Email/sports@city.yaita.tochigi.jp

## ガールズサッカー体験会 概要

- 【日 時】 令和3年2月11日(木・祝) 10:00～12:00(受付9:30～) 雨天中止
- 【会 場】 とちぎフットボールセンター ヴェルフェドリームフィールド(矢板市末広町49-2)
- 【交通案内】 交通機関 JR宇都宮線「矢板駅」下車 東口より徒歩約5分
- 【駐車場】 有 約200台収容可能
- 【対 象】 栃木県内の小・中学生の女子生徒(小学生3～6年生、中学生)
- 【形 式】 1日体験サッカー教室
- 【参加費】 無料 ※先着50名までとさせていただきます。
- 【申込期間】 令和2年12月28日(月)～令和3年2月8日(月)
- 【申込方法】 生涯学習館窓口にて下記の申込書を切り取って提出してください。  
E-mail・ファックス・電話での申し込みもできます。
- 【E-mailでの申込みの場合】 件名を「ガールズサッカー申込み」としていただき、「sports@city.yaita.tochigi.jp」からのメールを受信できるようにしてください。
- 【申 込 先】 いちご一会とちぎ国体矢板市実行委員会  
(お問い合わせ)〒329-2165 矢板市矢板106番地2 矢板市生涯学習課 スポーツ推進班内

- 注意事項 ● ○外周道路には出ないで下さい。 ○飲み物等は各自でご用意下さい。  
○台風など悪天候等により参加者の安全が十分確保できないと判断した場合、体験会を中止させていただく場合がございます。  
○新型コロナウイルスの感染拡大の恐れがある場合も体験会を中止とさせていただきます。
- 留意事項 ● ○体験会中の映像、写真、記録等は報告書・HP等に利用することがあります。  
写真は今後の国体関連の広報に記載されることがあります。  
○申込書に記入いただいた個人情報は体験会運営以外には使用いたしません。

### 当日の体験会内容スケジュール

9:30 ～10:00	10:00	10:30～10:50	10:50～11:20	11:20 ～11:50	11:50 ～12:00
当日受付	開会式	アイスブレイク・ ボールフィーリング	トレーニング (ドリブル競争・ キックターゲット等)	試合形式	解散

サッカーボールはレンタル  
いたします。(少年用4号球)

動きやすい服装、  
運動靴でお越しください。

更衣室はクラブハウス内、  
トイレはクラブハウス裏側から利用できます。



いちご一会とちぎ国体  
夢を感動へ。感動を未来へ。2022

いちご一会とちぎ大会  
夢を感動へ。感動を未来へ。2022



いちご一会とちぎ国体矢板市 HP <<https://www.city.yaita.tochigi.jp/site/tochigikokutai2022yaita/>>

きりとり線 ✂

## 参加申込書

切り取って矢板市生涯学習館内(〒329-2165 矢板市矢板106-2)へお持ちください。  
FAXの場合は0287-43-4436へ送信してください。お電話での受付(0287-43-6218)も可能です。  
E-mailの場合は件名を「ガールズサッカー申込み」としてください。(sports@city.yaita.tochigi.jp)

ふりがな 氏名	年れい 歳	学校名
電話番号	住 所	
保護者氏名		
備考 ※2名以上の申込の場合、申込者以外の参加者の氏名を記入してください		
1 ふりがな	年れい 歳	2 ふりがな
		年れい 歳
		3 ふりがな
		年れい 歳